

【22_126技術系メルマガ】『時間帯』を味方につける

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

GWの祝日は終わって、週末を過ぎたらまたいつもの一週間が始まりますが

この間にも国際経済はまあまあ大きな変動をしましたね。

FOMCは織り込まれていたでしょうが、予定通りの利上げと6月からのテーパリング実施を明言。

益々背後事情として、円安が止む見通しは立ちづらい環境にあります。

昨今よく見る「悪い円安」論ですが、これは円安自体が「原因」ではなく、円安によって

日本製品の割安感から輸出攻勢を掛けやすく、一昔前の製造業主体の日本経済なら

本来追い風になる筈ですが。。。

輸入品物価の上昇、燃料費の高騰等を背景に、消費者の負担感が先行する状況に

歯止めを掛けられない事や、半導体不足による物理的事情で製品を作れない、円安のメリットを享受できない状況にあります。

何とか改善してほしい所ですね。

さて、今日のテーマです。

□
└─┘ ■ 自分のトレードのエッジが効く『時間』を把握する事
└──────────────────┘

今日、各通貨と時間帯の相関から、『型』がワークしやすい条件を把握しておくというツイートをしました。

▼ツイートはコチラ▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1522396547484323840?s=20&t=IOeymDQgac5JVYupKOcGoQ>

これも、割と頻繁に言っている事ではあるのですが

自分が取引しようとする通貨と、マザーマーケット(その通貨が扱われる地域の市場)が開いている時間帯か

ココを意識しておくことで、監視通貨を絞り込むのが非常に楽になります。

“原則として”、マザーマーケット外の通貨ペアでトレードしようとしても

そもそも市場がその通貨に注目していない限り、ボラも出ないし動きも変則的になりがちです。

例えば、午前中や昼頃にGBPUSDやEURUSDに注目するのではなく

僕ならクロス円、オージークロス系の通貨から、『型』に合いそうなものを選択する

と決めておくだけでも、それだけで2通貨分の分析の手間が省けます。

今度は、欧州時間に入る前に、それらの通貨も含めて検討を行えば、満遍なく監視の目を張り巡らせることができますよね。

1つ1つの分析スピードを早くすることも大事ですが、今回紹介したように

マーケットタイムという『時間帯』を味方につけることによって、更に効率的なトレードを行う事もできます。

効率化を図ることによって、見逃すチャンスも出てきますが

逆にどんな方法をとったとしても、全てのチャンスをモノにしようとする

途端にトレードの難易度は無駄に跳ねあがります。

僕らはトレードで『稼ぐ』事が目的なわけですから

時間的なロスをなるべく少なく、『楽に』トレード出来る仕組みを構築し

『継続的に運用する』という意識を忘れないようにしたいですね。